

小学部「特別活動（学部集会）」学習指導略案

日 時 平成 29 年 7 月 5 日（水） 9:30～9:50

小学部 1 年 1 組～6 年 1 組 計 34 名

場 所 第 I プレイルーム

授業者 全体進行：工藤（T1） ピアノ伴奏：高尾（T2）

発表担当学年：5 年 1 組担任（成瀬、遠藤佑、松坂）

働き掛けへの応答や児童への指導等：小学部教諭

1 単元名「学部集会をしよう」

2 単元設定の理由

小学部では、これまで学級と縦割りグループ、体育では 2 学年が合同で授業を行ってきたが、他学年や小学部全体で児童の関わりをもたせることの難しさが課題として上がってきた。いくつかの授業で他学年との合同授業が試行することから、児童同士がよく知り合い、関わりを広げ、いろいろな場で学習し、力を発揮できる授業に取り組むことの必要性が出てきた。そこで今年度より、小学部の児童と教師が一堂に集まって一緒に学部集会の活動を行うことを通して、活動することの楽しさを感じたり、集会での役割を担ったりして、集団の中で達成感や自信を付けさせたいと考え、本単元を設定した。

3 指導計画

ねらい	指導内容	教材・教具	時間
<ul style="list-style-type: none"> 小学部児童が一堂に集まり、他学年の友達や教師について知る。 集会の活動内容や役割を理解し、積極的に人と関わりながら活動に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1 年生～6 年生が集まって活動することを知る。 学部集団の中で挨拶をしたり、自分の学年が呼ばれたら返事をしたりする。 今月の誕生者を知り、誕生日を祝う。 経験したことを発表したり、それを聞いたり、質問に答えたりする。 今月の歌を知り、歌ったり、身振りで表現したりする。 	プログラム ステージ マイク パソコン プロジェクター クラビノーバ 発表や今月の歌で使用 する 具体物等	本時 2/10

4 本時について

(1) 全体目標

○発表担当学年：人前での挨拶や司会進行、発表を通して集会で担当する役割を行う。

○他の学年：集団の活動を通して司会や進行の話聞いて返事をする、教師の動きやスライドを見て気付いたことを伝えるなど、集団で活動することの楽しさを感じる。

(2) 個人目標 *別紙参照

(3) 指導及び支援に当たって

本時は、小学部全体での学部集会第 2 回目である。本時は、小学部全体での学部集会の 2 回目である。前回に引き続き、児童が見通しをもって安心して活動に取り組めるように、スケジュールのボードとスライドの提示で見て分かるように伝えたり、児童や教師の紹介の後は拍手やろうそくの火を吹く動作で締めくくったり、歌の終わりには合図に合わせてみんなで一緒に声を出したりして一つずつの活動の始まりと終わりを明確にして指導に当たるようにする。また本時は、5 年生の発表の際、キャンドルファイヤーの実演を行うことから、児童が火に触れることがないように、安全面に留意して指導に当たるようにする。集会の内容としては、今月の誕生者を知って歌でお祝いすること、5 年生の活動の発表を学部全体で知ること、今月の歌に親しむことを通して、各活動に期待感や意欲をもたせたい。そして、小学部の一員であることを意識し、自主的に活動に参加する態度を育てることを目指して指導に当たりたい。

(4) 指導の流れ

過程 (時間)	学習活動	指導上の留意点	教材・教具
導入	1 「今月の歌」の BGM をピアノで流す。 2 始まりの挨拶をする。	<ul style="list-style-type: none"> 全児童が集まるまで今月の歌を聴いたり、歌ったりして楽しい雰囲気待てるようにする。 	プログラム ステージ 2 クラビノーバ

	<ul style="list-style-type: none"> ・進行を始める。 ・プログラムの絵カードを取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が集まり始めたら、T1 が司会の児童に進行を誘導する。 	1、3 年用 ベンチ 4 マイク 2 マイクスタンド 2 プロジェクター パソコン 誕生日ケーキのスライド
展開	<p>3 「集まりの歌」を歌う、返事をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌い掛けられたのに応じて自分の学年のときに返事をする。 ・各学年に友達がいることを知る。 <p>4 7・8月の誕生日の児童と教師を祝う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誕生者は名前を呼ばれたら前に出て台の上に立つ。 ・みんなで「ハッピーバースデー」の歌を歌う。 ・ろうそくを吹き消す動作をする。 ・歌の後とろうそくを消した後にみんなで拍手をする。 <p>5 5年生が発表する。 「校外宿泊学習へ行きました」</p> <p>6 今月の歌「おばけなんてないささ」を聴く、歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今月について知る。 ・ペープサートを見ながら聴く。 ・ペープサートを見ながら歌う。 ・再来月の歌について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとに返事をする部分では、ピアノの伴奏と T1 の合図に合わせて「はい。」と言ったり、挙手したりできるように、周りの教師は楽しそうな雰囲気で見せる。 ・誕生者の近くにいる教師は、誕生者の児童が名前を呼ばれたことを分かっているかどうか様子を見て、返事や前に出るよう誘導する。 ・歌の部分で、周りの教師は手拍子やリズムを取るなど歌の雰囲気に合った表現をやって見せたり、ろうそくを吹き消す動作をやって見せたりする。 ・誕生日の教師は呼名のみで前には出ず、その場で手を振ってアピールをする。 ・発表学年の担任は、キャンドルファイヤーを行う位置を児童に示し、火を持って移動しないよう指導する。 ・他学年の担任は、火には触らないことを児童に伝え、安全に留意して指導する。 ・「怖いおばけを冷蔵庫に入れてカチカチにしよう」といった歌詞のおもしろさを感じられるように表情や身振り、具体物を操作して伝える。 ・再来月の歌を知ること、次回の学部集会を楽しみにできるようにする。 	キャンドル ファイヤーの 道具類 消火用の水 ペープサート 段ボール冷蔵庫 マイク プロジェクター
終末	<p>7 終わりの挨拶をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶をして、1年生から順番に教室に戻るよう誘導する。 	

5 評価

- 発表担当学年：人前での挨拶や司会進行、発表を通して集会で担当する役割を行うことができたか。
- 他の学年：集団の活動を通して司会や進行の話聞いて返事をする、教師の動きやスライドを見て気付いたことを伝えるなど、集団で活動することの楽しさを感じることができたか。

6 配置図 (第 I プレイルーム)

